

# あいの実 小平通信

～あんず・りんご・かりん～



金色に輝くイチョウの葉もそろそろ見納めとなり、季節は本格的な冬へと移ってきました。大きな災害で始まった2024年ですが、ご利用の皆さんと過ごした日々を思いを馳せながら、こうして今日もいつもの穏やかな暮らしが続いていることに感謝の気持ちがこみあげてきます。今年もあいの実小平への変わらぬご協力、ご理解ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

さて令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定において、児童発達支援、放課後等デイサービスでは「5領域」との関連性を明確にした「支援プログラム」を作成・公表し、お子さんひとりひとりの個別支援計画につなげることが求められるようになりました。

5領域とは、①健康・生活 ②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性という保育の指針となる5つの分類のことです。

児童発達支援・放課後等デイが制度化されてから10年以上が経ち、日本のあちこちで支援内容の偏りや多様化が進む中、「子どもたちの最善の利益」のため私たち事業者は5領域全てとつながる総合的な支援を求められています。

あいの樹の放課後デイは発足より10年、児童発達支援は4年が経ちました。5領域とつながる支援内容を改めて見直し作成した「支援プログラム」は「あいの樹」ホームページでご覧いただけます。（TOPページの「障がい通所」をクリックしてください）



## 職員 コラム おはなしの実

あいの実小平では道をはさんだ隣に畑を借りていて、およそ6畳の面積でしょうか、あんず・りんご・かりんで区画を分けてそれぞれ園芸活動を楽しんでいます。今年で2年が経とうとしています。

外気浴を兼ねた畑のパトロールではお日さまと風を感じることができます。時間の経過とともに姿を変える作物の成長を実感し、収穫のワクワクを体感します。そして、動画や写真で作物の成長を振り返りながらのクッキングや制作なども盛り上がっています。

これらの活動は、強力な助っ人である畑の管理者さんに支えられています。迷ったときは、管理者さんからのアドバイスや励ましの言葉、畑を利用者しているご近所のみなさんとの情報交換に助けられています。

この農園は秋に収穫祭があります。今年は土曜日だったので参加できませんでしたが、この1年間の自分たちの畑活動の紹介アルバムを作って感謝の気持ちを伝え、家庭菜園仲間として小さな交流となりました。

畑は現在、土づくりのため一時休止中ですが、計画は進行中です。

あいの実小平 かりん 看護師 松長 法子

